

# 市庁舎の耐震補強工事を実施します

## 通常業務を行いながらの工事です

通常の業務を行いながら工事を実施します。本格的な工事は、平成23年4月から平成24年12月末にかけて行います。

工事期間中、足場の設置などにより、駐車場や通路出入り口など、ご不便をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

この工事により、市庁舎は、阪神・淡路大震災レベルの地震に耐えられるものになります。

▶問い合わせ 財政課管財担当(内線327)



市庁舎耐震補強工事完成予想図

各階の窓の外に地震エネルギーを吸収する油圧ダンパー付きの制震ブレースを設置します

## 市役所の一部の部署が移転します

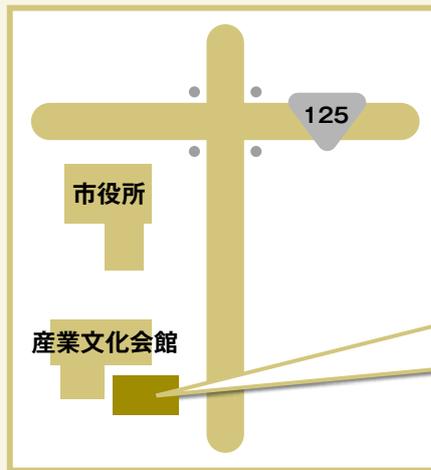
市庁舎の耐震補強工事に先立ち、都市整備部(まちづくり推進課、開発指導課)と建設部(管理課、道路治水課、建築課、用地課)が、埼玉県行田地方庁舎に移転します。

※地方庁舎での業務の開始は平成22年12月27日(月)です。

【移転先住所】〒361-0052  
行田市本丸2-20

※電話は、今までどおり代表番号(556-1111)をご利用ください。

▶問い合わせ 企画政策課政策担当(内線311)



### 埼玉県行田地方庁舎 3階

まちづくり推進課  
開発指導課  
用地課

### 埼玉県行田地方庁舎 2階

管理課  
道路治水課  
建築課  
(市営住宅入居サービスセンター)

▼問い合わせ 郷土博物館 ☎554-5011



昭和63年2月17日に開館した郷土博物館の入館者が、10月17日に通算100万人に到達しました。

記念すべき100万人目の入館者となったのは、さいたま市から両親と弟の4人で来館した武井春樹さん(9歳)。武井さんには入館者100万人目の認定書と記念品が贈られ、忍城おもてなし甲冑隊との記念撮影も行いました。「もともと私が歴史好きで、『のぼうの城』を読んで一度忍城に来てみたかった」と父親の謙治さんが語ると、母親の智香子さんも「さいたま市の皆さんにも宣伝したい」と話していました。

郷土博物館の入館者が  
100万人に到達